OpenRTM-aist (C++) - バグ #1995

bug report on running rtcd within zombies

2011/01/12 23:01 - kurihara

ステータス:	終了	**開始日:**	2011/01/12
優先度:	通常	**期日:**	
担当者:		**進捗率:**	100%
カテゴリ:		**予定工数:**	0.00時間
対象バージョン:			

説明

かなり特殊な状況なので再現ができていないのですが、以下の不具合に遭遇しましたので
忘れないうちにレポートします。

前提：
ネームサーバー上に複数のゾンビが登録されている状態。

やったこと：
rtcdをマスターモード（-dオプション）で立ち上げる。

症状：
rtcdがエラーを出すだけでなく、他のrtlsなどのユーティリティ上でも、rootContextが見つからない？などの
エラーが発生。
rtcdを無理やり停止させると正常に戻る。

回避策：
rtdelでゾンビをすべて消去する。

なにがしかゾンビが悪さをしているということは確実だと思うのですが、このような状況は起こりがちなので
rtcd側で何がしかの回避策がありましたら実装していただけると幸いです。

履歴

#1 - 2011/02/04 18:13 - n-ando

- ステータス を 新規 から 終了 に変更

- 進捗率 を 0 から 100 に変更

産総研の松坂です。

下記の件、ようやく再現しました（が、RTMの問題ではなかったことが判明しました）。

2011/1/14 Yosuke Matsusaka <yosuke.matsusaka@aist.go.jp>:

> この方法でゾンビを作ってみたのですが、状況が再現せず、、、。
> かなりネームサーバの調子が悪く、普段動いていたはずのコンポーネントがゾンビ化しまくっていた
> タイミングだったので、そちらが原因なのかもしれません。
>
> ネームサーバが調子が悪くなる状況は波のようにやってくるので、またそのタイミングが来たときに
> テストしてみます（今度はログをとります）。

ubuntu10.4でRTMを使う場合、/etc/hostsのipv6に関する行を削除しなければなりませんが、私の場合、

１．ネームサーバを起動
２．コンポーネントを登録しようとしたもののエラーが発生
３．/etc/hostsのipv6ラインのせいだと気づき削除
４．コンポーネントを起動して登録

としていたのですが、本当は

４．ネームサーバの再起動（/etc/init.d/omniorb4-nameserver restart）
５．コンポーネントを起動して登録

しなければならないのでした。
新しいPCをセットアップ時に同じ手順をたどってしまい状況が再現しました。

再起動しなくても中途半端に動いてしまうところが非常にいやらしいです、、、。

チケットは保留にしておいてください。よろしくお願いします。

ということでチケットは取り下げてください。
お騒がせしました。